

カラマズー会 2024 年第 5 回理事会 議事案

日時・場所： 7/10【水】19:15- 富士屋本店 サクラステージ店（渋谷）

出席理事：阿部仁、阿部明、石井、乾、大嶋、高村（憲）、藤島

ゲスト：石川緑、高村（晴）（以上、出席者敬称略）

理事 12 名のうち 7 名の出席により理事会が成立予定

無印：報告事項 ★：検討事項

1) 新ゲストのご紹介

理事会活動に関心のある石川氏（WMU '91, 立教大学）がオブザーバー参加

2) Grand Reunion2024 振り返り

今 GR はスタッフ体制が手薄でともすれば一人ですべてを準備していた状況であったため、今後は各 Function ごとに以下のスタッフ数を確保する必要があることを大嶋理事が報告した

- 留学セミナー：最低 2 名
- 受付/会計： 最低 3 名
- Auction： 最低 2 名

また、WMU が GR 前日に慶應義塾大学に表敬訪問を行った際に、WMU から村上奨学金の歴史を自身のサイトに記載し慶應義塾大学と共有する提案が行われたことを藤島理事が報告した

3) ★来年度 GR 実施に向けた課題と取り組み

A) 会場の変更について

現会場が現在の GR 規模からすると大きすぎるため、店舗側からは別会場での開催を打診されている。開催日を決定するには会場の決定が必須であることから、2024 年内に新会場を決定する必要があることを理事会で確認した。店舗側からは東銀座駅にある築地支店を勧められており、これ以外の選択肢も含めて会場検討を進める（会場探し： 阿部明理事）。

B) 留学セミナー参加学生への継続支援

今回留学セミナーに参加した学生からは、セミナーが有用であったとのフィードバックがあった。さらには、渡航直前準備の段階になるといろいろ確認したい生活上の不安材料が増えてくることから、ZOOMによるセッションを開催し、WMUに留学予定の学生に向けたフォローアップセッション「WMU 留学セミナー 出発直前編 PRESENTED BY KALAMAZOO KAI」を開催したらどうか、と藤島理事から提案があり、理事会で承認された。これにはGRに参加できなかった学生も参加可能とする（セットアップ：藤島理事、セミナー：阿部明理事）。これにより派遣学生と理事をより有機的につなぎ、来年度の留学セミナーやGRにおける若手リピート参加率を上げる

C) WMU-カラマズー会共同プロジェクト

今回GRに参加したWMUメンバーとの打ち上げの中で上がったアイデアとして『WMU-Japan 関係の更なる進展を図る為のWMUとKalamazoo会の共同プロジェクト』の第一段階として「共同で両組織のロゴ入り T-シャツ等を製作を検討するアイデアについて藤島理事から提案があり、来年度のGrand Reunionのメインプロジェクトとして扱うことが理事会で了承された。シャツに使用するカラマズー会ロゴを作成する必要があるため、理事会として詳細の検討をGrand Reunion Action Team (GRAT)に要請することとなった。

以上